

アジア政経学会 2009年度第4回理事会 議事録

1. 日時 2009年9月5日(土) 15:00~17:00
2. 会場 東京外国語大学 本郷サテライト7F会議室
3. 理事総数 24名
4. 出席者 9名(加藤・金子・澤田・園田・高原・武田・菱田・藤田・山本)
(+特任理事:梶谷)
5. 委任状提出者 8名
6. 出席者合計 17名
7. 議長 加藤理事長
8. 議事

(ア) 定刻に、加藤理事長が議長席に着き開会。まず、総務担当・澤田理事より本日の出席者は17名(委任状による表決者を含む)にて、定足数12名以上を満たしているので、本理事会は有効に成立している旨の報告があった。引き続き、本理事会の議事録署名人として、園田茂人氏、澤田ゆかり氏の2名を指名し、両氏はこれを受諾した。その後直ちに議案の審議に入った。

(イ) 前回(2009年7月4日)理事会議事録の確認を行った。

議案1 本年度全国大会(法政大学)の準備状況について

菱田理事より本年度全国大会のプログラム案についての報告と説明が行われた。続いて、金子理事(研究主任・東日本担当)より、共通論題セッションでの非会員の報告者、討論者には、前例どおりに謝金を支払うことが確認された。

議案2 新評議員の選出について

①澤田理事(総務担当)より、投票の集計結果について以下の説明が行われた。

- * 8月21日に投票締め切り。8月29日、東京外国語大学において、高原明生理事を開票立会人にたてて開票を実施した。
- * 選挙人数659名、被選挙人候補者数604名、投票者総数207名、有効投票人数200名、有効投票数3,315票。投票率は31.4%。
- * 10票以上獲得の被選挙人の名簿と属性に関する一覧を配付した。

②評議員候補者44名の選出の基本方針

- * 基本方針については、①年齢配分に注意する。②専門性のバランスを考慮する。③地域配分のバランスを考慮する。④女性、外国人を重視する。⑤学会に対する貢献度を考慮する。
- * 次点について:評議員候補者の辞退を念頭において、4名の次点候補者を決定し、

順位付けを行う。

議案3 会員名簿の改訂について

澤田理事（編集主任）より、名簿は9月末に印刷することになっており、当初の予定通り10月初旬には会員に発送できる準備が整う見通しであるとの報告が行われた。

議案4 『アジア研究』の編集状況について

本日欠席の高橋理事（編集主任）に代わり、澤田理事より、『アジア研究』第55巻3号の掲載内容詳細と投稿・審査状況についての説明が行われた。

議案5 ニュースレターの編集およびホームページの改訂について

本日欠席の田村理事（広報副主任・ニュースレター担当）に代わり、澤田理事より、ニュースレター第32号が発行され、近々全会員に届く予定であるとの報告と、第33号の掲載内容についての説明が行われた。

議案6 本年度優秀論文賞について

本日欠席の川井理事（学会賞担当）に代わり、澤田理事（総務担当）より、2009年度学会賞選考について、選考の経過と結果、受賞論文の選定理由などについての説明が行われた。

議案7 入退会者・会費優待申請者について

<新入会> 平賀匡 矢野義昭 Asra Virgianita 斐潤 艾克拜尔阿力木
阿里木江阿吉 依里哈木馬合木提 却旦本 岡崎理香 武玉江
村上明子

<退会> 蔣崢 宮本武夫 谷浦孝雄 星山慶子 植村秀樹 林善義
吉村拓三 土佐弘之
村上咲（ご逝去のため） 清水洋（ご逝去のため）

<優待申請> 大久保 勲 中村哲

◆その他

- ① 澤田理事（総務担当）より、二十一世紀文化学術財団「平成21年度学術奨励金」申請者募集についての説明が行われた。
- ② 澤田理事（総務担当）より、京都大学地域研究統合情報センターから共同利用・共同拠点認定の連絡があったとの報告が行われた。

以 上

加藤議長が午後 17 時 00 分、閉会を宣言して審議を終了した。

以上の決議を明確にするために、議長及び議事録署名人は次の通り署名、押印する。

平成 21 年 9 月 5 日

財団法人アジア政経学会

議長

加藤弘之



議事録署名人

澤田 中かづ



議事録署名人

園田 秀人

